

第3回常任理事会報告

日 時 平成18年6月19日(月)午後2時~同3時50分
場 所 日本歯科医師会 10階会議室
出席者 <会 長> 江藤一洋
<副 会 長> 黒崎紀正
<総務理事> 住友雅人
<常任理事> 高津茂樹、川添堯彬、高木忠雄、佐藤田鶴子、
土屋友幸、江里口 彰、恵比須繁之、赤川安正、
栗原英見、荒木孝二
欠席者 <副 会 長> 井出吉信
<常任理事> 相馬邦道、宮崎 隆

[議長 江藤会長]

1. 開 会

黒崎副会長から、開会の宣言がなされた。

2. 挨拶

江藤会長から、挨拶がなされた。

3. 報 告

(1) 一般会務報告

住友総務理事から、次の資料に基づき、一般会務報告がなされた。

一般会務報告(平成18年5月12日~平成18年6月18日)

第2回常任理事会報告(平成18年5月12日開催)

(2) 会計現況報告

高木常任理事から、次の資料に基づき会計現況報告がなされた。

学会会計(平成18年4月1日~平成18年5月31日)

(3) 学会第 8 回常任理事会開催日の変更について

住友総務理事から、第 8 回常任理事会の開催日が下記のとおり変更される旨報告がなされた。

< 変更後 > 平成 1 8 年 1 2 月 1 1 日 (月) 午後 2 時

< 変更前 > 平成 1 8 年 1 2 月 8 日 (金) 午後 3 時

(4) 日歯・疑義解釈委員会委員候補者の推薦について

住友総務理事から、前回常任理事会で江藤会長一任となっていた標記委員候補者の人選について、資料に基づき報告がなされた。

(5) 専門医資格認定団体の申請に関する回答について(日本歯科放射線学会)

住友総務理事から、資料に基づき報告がなされた。

また、黒崎副会長から、前執行部での審議経過について説明がなされ、引き続き、認定医・専門医制協議会において審議することを確認した。

(6) シンポジウム - 歯科領域における診療ガイドラインのあり方について -
への参加要請について

住友総務理事から、標記について説明がなされ、多くの会員に参加して頂けるよう、関係方面への P R の協力依頼がなされた。

また、住友総務理事に同シンポジウムのコメンテーターとして派遣依頼があり、全会これを了承した。

(7) 歯科治療時の全身的偶発症アンケート調査の協力依頼について

住友総務理事から、標記について諮られ、前回 (平成 1 7 年 2 月) と同様に日本歯科麻酔学会から郡市区の歯科医師会 (歯科診療所が対象) への協力要請となっていることから、日本歯科医師会に調査の協力依頼を行うこととした。

(8) 科学者倫理への取組について

住友総務理事から、標記について説明がなされ、本学会として標記アンケート調査に回答することとし、回答については佐藤常任理事一任とした。

(9) その他

住友総務理事から、次の資料に基づき報告がなされた。

○新しい歯科医療技術の予測に関するアンケート調査結果の報告について

(主任研究者：宮武光吉、分担研究者：渡邊達夫)

平成19年度科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞及び若手科学者賞受賞候補者の推薦について

(発信元：文部科学省研究振興局長 清水 潔)

平成18年度厚生労働科学研究費補助金研究課題等の公募(二次募集)について

(発信元：厚生労働省医政局研究開発振興課)

研究業績褒賞(上原賞)候補者推薦について

(発信元：財団法人上原記念生命科学財団 理事長 上原昭二)

平成18年度(第28回)沖縄研究奨励賞推薦応募について

(発信元：財団法人沖縄協会 会長 清成忠男)

なお、上記4件については、専門分科会へ情報提供することとした。

高津常任理事から、名簿に基づき、日本歯科医学会誌編集委員会委員の全員の留任、並びに第1回の委員会を7月4日に開催する旨報告がなされた。

また、学会誌の最大の読者である日歯会員がより読みやすく、わかりやすい内容にするために、意見交換がなされた。主な意見は以下のとおり。

【主な意見】

学会誌のデジタル化、ペーパーレスを検討に入れてほしい。ただし、コンピューターが使える人ばかりではないことから、平等化が議論になると思う。それも踏まえて検討項目に入れて欲しい。

日歯会員は、簡単で分かりやすいものより、臨床の現場では知り得ない、よりアカデミックなもの、先端治療等を求めているので、学術的要素を残す必要があるのではないかと。また、日歯雑誌との棲み分けも必要である。

日歯会員の中には、学会誌が届いていること(自分が日本歯科医学会の会員でもあること)も知らない人が多くいるので、PR方法等も考える必要がある。

4. 協 議

(1) 学会第76回評議員会の開催について

住友総務理事から、標記について諮られ、標記評議員会を7月28日(金)午後2時に開催することとし、日程等については継続審議とした。

また、江藤会長から、日本学術会議会員3名の評議員会への出席の取り扱いについて諮られ、協議の結果、日本学術会議と本学会の連携をとるために、来賓として3名ともご出席いただき、紹介後、代表者1名の方に挨拶をしていただくこととした。

なお、代表者1名の人選については、江藤会長一任とすることとした。

(2) 新規加入学会のあり方(基準制定)について

住友総務理事から、標記について資料に基づき説明がなされ、協議の結果、継続審議とすることとした。主な意見は以下のとおり。

【主な意見】

基準案には「代表的な専門学会であること」と表記されているが、研究分野や構成人員が重複している学会は、当該学会間で調整し、解決していただきたい。本学会は、これには関与することはできない。

「代表的な専門学会であること」という文言は削除すべきである。

求心力を強化し、日本歯科医学会を中心とした歯学研究を推進していくということを考慮すると、「承認」よりも「登録」という表現を使用するかどうか。専門分科会や分科会に加入申請をした段階で、その学会は登録学会になる。登録学会には助成金は補助しないで、情報等を提供する。専門分科会、分科会に加入申請をして、加入できなかった場合、他の団体等に参加してしまうこともあるのではないか。

会員数が少ないことでの加入条件を満たしていない学会の中に、高い評価ができるものもある。そういう学会は条件を満たしていなくても専門分科会、分科会に入れるべきである。

専門分科会、分科会の補助金の分配基準は検討する必要がある。

日歯代議員会で、専門分科会への補助金について指摘や質問があった場合、明確な回答をする必要がある。学会において事業計画書、決算報告書等がない状態では問題外である。

つまり、予算を獲得するためには、一般的に、事業計画に基づき学会の質の向上に努め、その結果を報告し、研究成果の報告や、事業説明の責任を果たすことが求められる。

○現在の専門分科会助成金を見直し、本学会で新企画を考え、ニーズにあった新しい事業の推進に役立てたらいかがか。

○本来、助成金は、萌芽的学会や、未成熟な学会をサポートする趣旨から助成するものである。

(3) 日本歯科医学会と中華口腔医学会との交流協定について

住友総務理事から、現在、日本側は佐藤常任理事、中国側は姜教授が窓口となり、協定準備を進めており、交流協定書は現在中国で検討中である旨報告があり、全会でこれを確認した。

(4) 平成18年度専門分科会助成金の配分について

住友総務理事から、標記について諮られ、原案どおり全会了承。

(5) 第11回国際歯科麻酔学会議への助成金交付について

住友総務理事から、本年度に第11回国際歯科麻酔学会議が開催されるにあたり、平成16年度第12回常任理事会（平成17年3月18日開催）において助成が決定している同会議への助成金の額について諮られ、協議の結果、100万円を助成することを決定した。

(6) 第42回ISO/TC106会議への派遣について

住友総務理事から、5月26日付、日歯発第265号にて日歯より依頼のあった標記会議への本学会関係者派遣について諮られ、同会議の趣旨と継続性を考慮した上で、派遣者を決定することとし、その人選については、江藤会長一任とした。

(7) 日本スポーツ・健康づくり歯学協議会参与への就任依頼について

住友総務理事から、標記について諮られ、日歯の対応を確認の上、回答することとした。

- (8) 科学技術政策研究所の調査における回答候補者の推薦について
住友総務理事から、標記について諮られ、回答候補者の人選は江藤会長一任とし、決定次第、回答することとした。
- (9) 日本歯周病学会50周年記念大会への後援名義使用について
住友総務理事から、標記について諮られ、全会でこれを承認した。
- (10) 日本歯科衛生学会第 1 回学術大会への後援名義使用について
住友総務理事から、標記について諮られ、全会でこれを承認した。
- (11) 役員派遣について
住友総務理事から、役員派遣について諮られ、次のとおり決定した。
- 第17回日本老年歯科医学会総会・学術大会会員懇親会
平成18年6月1日(木)午後6時
沖縄コンベンションセンター(沖縄県宜野湾市)
[出席者] 副会長 黒崎紀正
- 日本歯科医学教育学会25周年記念式典
第25回日本歯科医学教育学会総会・学術大会会員懇親会
記念式典：平成18年6月16日(土)午後5時
ネ！ットU仙台市情報・産業プラザ
懇親会：平成18年6月16日(土)午後6時
仙台ホテル(宮城県仙台市)
[出席者] 会長 江藤一洋
- 第26回日本歯科薬物療法学会総会・学術大会懇親会
平成18年6月23日(金)午後6時
全日空ホテルクレメント高松 21階 シェロ(香川県高松市)
[出席者] 会長 江藤一洋
- 明海大学歯学部同窓会創立30周年
平成18年7月1日(土)午後5時
ホテルオークラ東京 1階 平安の間(東京都港区)
[出席者] 会長 江藤一洋

日本補綴歯科学会第115回学術大会懇親会

平成18年7月7日(金)午後5時

京王プラザホテル札幌(北海道札幌市)

[出席者]会長 江藤一洋

第59回北海道歯科学術大会

開会式:平成18年8月19日(土)午後1時

懇親会:平成18年8月19日(土)午後5時30分

札幌パークホテル(北海道札幌市)

[出席者]会長 江藤一洋

第36回日本口腔インプラント学会総会・学術大会会長招宴

平成18年9月15日(金)午後6時30分

朱鷺メッセ展望室(新潟県新潟市)

[出席者]会長 江藤一洋

第11回国際歯科麻酔学会議

開会式:平成18年10月4日(水)午後5時

パシフィコ横浜 会議センター 1階 メインホール

ガラディナー:平成18年10月6日(金)午後7時

パンパシフィックホテル横浜 B2階 グランドボールルーム

[出席者]会長 江藤一洋

第55回日本口腔衛生学会・総会懇親会

平成18年10月7日(土)午後6時30分

千里阪急ホテル 2階 仙寿の間(大阪府豊中市)

[出席者]会長 江藤一洋

(12) その他

次回理事会(7月12日開催)終了後に懇親会を開催する旨報告がなされた。

5. 閉 会

黒崎副会長から、閉会の辞が述べられた。